

 <p>昭和46年開校 平成25年CS指定</p>	<h1>野火止小だより</h1> <p>学校地域教育目標 考え学ぶ子 仲よくする子 たくましい子 地域を愛する子</p> <p>野火止小は保護者や地域と共にあるコミュニティ・スクールです</p>	<p>めざす学校像 -全ての児童が確実に伸びる学校-</p>	<p>5月の生活目標 言葉づかいに 気をつけよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の気持ちになって 伝える言葉を考えよう 自分が聞いたら うれしくなる言葉
		<p>5月号 令和6年5月1日 新座市立野火止小学校 児童数 557名・学級数 21 学級 住所 新座市野火止 4-9-1 TEL 048-477-1211</p>	

皐月 地域を愛する子に

校長 丹代 円

新緑が風にそよぐ爽やかな季節になりました。今年度も、1年生の給食の準備と片付けを学習支援ボランティアの皆様にお手伝いをしていただきました。また、見守り、花ボラ、読み聞かせ、図書ボラなど、様々な学校応援団活動を通して、保護者や地域の方々が学校の教育活動を



支えてくださっていることに感謝申し上げます。

地域の方からのお電話

本日の、お話朝会の内容を紹介します。

4月中旬のことです。教頭先生から、「地域の施設の方からお電話をいただきました。」という報告がありました。いったいどんな内容だったのでしょうか。

その施設を利用していた男性が、散歩のため一人で外出したそうです。ところが、約束の時間になっても戻らないため、スタッフは施設の周辺を探していたのだそうです。

そのころ、8人の児童が公園に行ったところ、ベンチに座って具合が悪そうにしている男性を発見しました。児童が、「どうしましたか？」と声をかけたところ、男性が「〇〇という施設を知っていますか？〇〇に連れて行ってくれますか？」と話されたそうです。8人は男性を連れて行こうとしましたが、その男性は体調が悪くて動けないということでした。そこで、8人は施設へ伝えることにしたそうです。4人が自転車でその施設に向かいました。施設に到着した児童と公園に残った児童が携帯で連絡を取り合い、施設のスタッフに情報を伝えました。(その間、中学生も施設へ連絡をし

てくれていたのだそうです。)

無事、状況を伝えることができた結果、施設のスタッフ2人が公園に訪れ、男性を引き渡すことができました。

8人は施設からのお礼として飲み物を受け取ってほしいと言われましたが、「受け取れません」と丁寧に断り、スタッフと別れたため、学校に報告と感謝のお電話をいただいたということでした。

翌日、該当する学年の集会で話題にしたところ、5年生の8名の児童だということがわかりました。

動けなくなっている方を見過ごさず、看病や施設への連絡等、8人が連携して救助にあたった行為は大変立派な行為であり、地域の中で相手のことを考えて行動することができたことに、胸が熱くなりました。

さすが、のびっ子です！



本校の学校地域教育目標の中には、他校にはない「地域を愛する子」という目標があります。たくさんの地域や保護者の方々に支えられながら学校生活、日常の生活を送ることに感謝するとともに、自分たちも誰かを支えることができるように成長して行ってほしいと願っています。

個人面談週間です

本校では年度の早い時期に個人面談を行います。早い段階でご家庭とのコミュニケーションを図ることを目的としています。4月当初から頑張っていた子供たちも少し疲れが出てくる頃です。何かご不安なこと、伝えたいこと、何でも担任や管理職までご相談ください。ご家庭と共にのびっ子達を成長させてまいりたいと思います。